

平成 30 年度 大阪府立花園高等学校 第 2 回学校運営協議会の記録

- 1 日 時 平成 30 年 11 月 27 日 (火) 14 時 20 分～16 時 20 分
14:25～15:15 授業見学
15:20～16:20 協議
- 2 出席者 協議会 会長 学識経験者
委員 学識経験者 中学校長 地域自治会地区長
本校 P T A 会長
校長 教頭 事務長 首席 1 教務部長 進路部長 保健部長
3 年学年主任 2 年学年主任 1 年学年主任

3 協 議

(1) 平成 30 年度 学校経営進捗状況報告

- ・すべての生徒の進路希望実現とキャリア形成支援
授業力の向上 (互見授業・公開授業の定着)
 - ・授業に様々な工夫をしている教員が増えてきた。特に「考えを書かせる」「要点をまとめる」「意見とその理由を書かせる」などが以前より増えてきた。
- 到達度テストの実施 (基礎学力の定着と自学自習の促進、分析会実施)
キャリア形成の段階的支援 (科目選択と進路指導、探究の学習の推進)
- ・英語教育、国際理解教育の一層の充実について
四技能を総合的に伸ばす授業体系の検討
英語WGによる3年間の全体計画の完成 → 各科目への落とし込み
G T E C スピーキングテストの取組み
- ・地域との連携や社会との繋がりによる人間力の形成
地域行事への参加
ラグビーW杯応援プロジェクトを通しての地域との連携
- ・学校力の向上
学校運営参画の推進 (各 P T への参画を広く求める)
人材育成 (経験の浅い教員の会、P T やWGへの参加を推進)

花園探究プロジェクトの実施状況

花園進路探究プログラム：6月と11月に課外活動として実施
11月には1年生も100人以上が参加
ラグビーW杯応援プロジェクトにも1年生が加わり、4チームで活動中
考える力、発信する力、やり抜く力を育成

修学旅行及び海外語学研修の報告

普通科 (沖縄)
国際教養科 (豪州)
共に満足度は高いがアンケート結果

- (2) 第1回 授業アンケート 昨年度との比較
9項目すべてにおいて評価がアップ。授業力向上の成果が出てきつつある。
- (3) 教科書選定について
第1回運営協議会での承認通りに決定

(4) 授業見学の感想

- ・楽しそうに授業に取り組んでいた。
- ・数年前から生徒も教員も授業の取組みに進歩がみられる。
- ・授業アンケートの数値向上にも現れていると思う。

4 委員からの主な提言

- ・授業見学に戻っている時に会釈をしてくれる生徒がいた。こういう面も大切に育ててほしい。
- ・授業力の向上に頑張っている様子を感じた。各自の取組みの工夫を共有できるようにするとよいのでは？
- ・大学でも、教員にどのような工夫をしているかをアンケートして全員で共有をしている。
- ・相互の授業見学もあらかじめどのような工夫がされているか分かっていたら、見に行く際のポイントにもなる。
- ・教員も褒められると伸びる。
- ・英会話の授業で、体を動かしながら会話をしていたが、リラックスできてよいと思った。
- ・ラグビーW杯の取組みは地域としても取り組みたいので自治会とも連携をお願いしたい。
- ・廊下等に教員の手書きのポスター等が掲示してあったが、教員の想いが伝わってよいと思った。